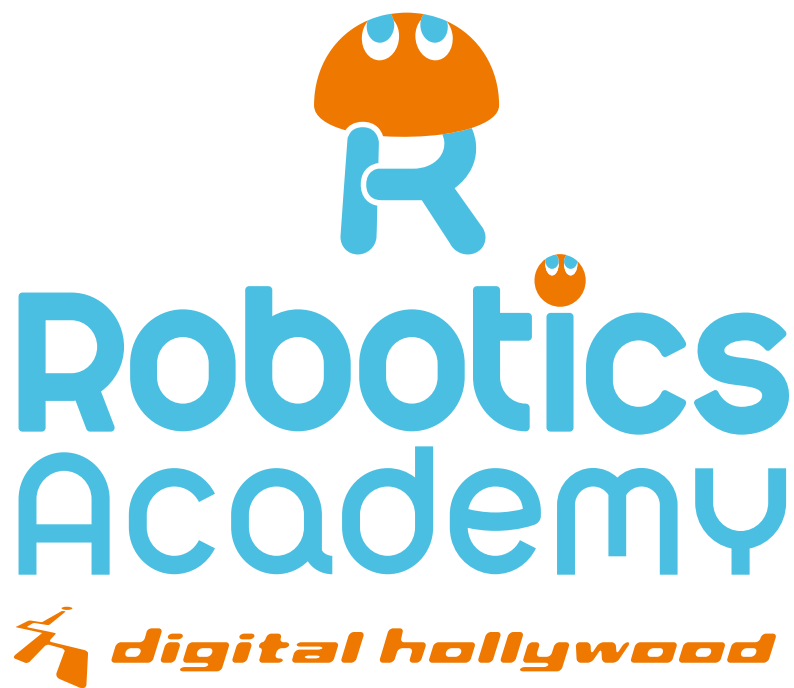


ドローン専攻 受講ガイドブック



受講ガイドブック 目次

- 1 受講…P3-4
 - 1.1 授業時間…P3
 - 1.2 講義受講上の諸注意…P3
 - 1.3 遅刻・欠席…P3
 - 1.4 講師・スタッフ…P3
 - 1.5 授業アンケート…P3
 - 1.6 無人航空機実習に関する実費…P4
- 2 コースの修了…P4
 - 2.1 修了条件…P4
 - 2.2 追試…P4
- 3 受講証…P4-5
 - 3.1 配布目的と使用用途…P4
 - 3.2 受講証の再発行…P5
- 4 受講生窓口と営業時間…P5
 - 4.1 受付窓口…P5
 - 4.2 受付営業時間…P5
- 5 事務局へのお問い合わせ…P5
- 6 デジタルハリウッドからのご連絡…P6
 - 6.1 受講生ページのご案内…P6
 - 6.2 授業前後のご連絡…P6
 - 6.3 メールでのご連絡…P6
- 7 承諾書のご提出…P6
- 8 デジタルハリウッドの施設案内…P6
 - 8.1 施設見取り図（別紙）…P6
 - 8.2 飲食スペース…P6
 - 8.3 喫煙所…P6
 - 8.4 休館日…P7
- 9 個人情報の変更と証明書…P7
 - 9.1 個人情報変更届…P7
 - 9.2 各種証明書発行…P7
- 10 休講措置…P7
- 11 忘れ物…P7
- 12 注意・禁止事項…P8
- 13 その他 学校行事・イベント…P8
- 14 通学が困難と感じたとき（休学・復学・転校・退学）…P8
- 15 PC用メールアドレスを所持していない方へ…P9
- 16 ミニドローン練習帳…P11～P14

1. 受講

1.1 授業時間

ロボティクスアカデミーでは、下記のとおり授業を実施いたします。実習や特別授業などの授業によっては、授業時間が変更となる場合がございます。

- ・ 講義 10:00 開始 16:30 終了予定※終了時間は押す可能性がございます。
- ・ 実習 10:00~16:30 ※終了時間は押す可能性がございます。

1.2 講義受講上の諸注意

- ・ 座席の指定はありません。各自好きなお席をご利用ください。
- ・ 入室の前に、受講証を着用しているか確認してください。
- ・ 体調不良等やむを得ない事情で途中退室する場合は、必ず講師に一声おかけください。
- ・ 授業後、同じ教室で、別の授業が行われる場合がありますので、アナウンスがあった場合は速やかに退室してください。
- ・ 授業後、同じ教室で、別の授業が行われる可能性がありますので、机や椅子は元の位置に戻してください。ゴミ等は教室に置いて行かず、指定のごみ箱へ捨てるか、ご自身で処理を行ってください。

1.3 遅刻・欠席

遅刻する場合は事務局までご連絡ください。電車遅延、体調不良などやむを得ない場合も、必ずメールにて事務局 (robotics@dhw.co.jp) までご連絡ください。体調不良などで欠席される場合は、事前にメールにてご連絡ください。

可能な限り遅刻は無いように心がけましょう。遅刻をすると授業開始が遅れ、授業進行に影響が出てしまいますので注意してください。

1.4 講師・スタッフ

授業を直接指導してくれる講師陣は業界第一線で活躍する現役プロフェッショナルが中心です。最新の技術はもちろん、経験や人脈も豊富で、その知識や技術、業界の最先端の情報を皆さんへの指導に活かしております。

- ・ 講師
主に講義や実習での指導を受け持ちます。
- ・ デジタルハリウッドスタッフ
主にクラス運営を受け持ちます。入学から修了まで、デジタルハリウッドの学校生活で、皆さんをサポートします。
- ・ 授業の質問等
講師への質問や相談は、授業の開始前や終了後の時間を上手に活用して行うようにしましょう。

1.5 授業アンケート

授業後に、毎回アンケートを実施します。授業内容の理解度や不安点をヒアリングし、今後の授業運営に役立てます。アンケートは出席確認にもなっております。より良い学校としていくためにも、必ず回答してください。

1.6 無人航空機実習に関する実費

実習場所までの交通費、宿泊される場合の宿泊費等の実費はご自身でのご負担となります。ご了承ください。

2. コースの修了

2.1 修了条件

コースを修了するための条件を、以下のとおり規定します。条件を満たせない場合は、いかなる場合でもコースを修了することができず、修了証を発行することができません。

■エントリープログラム 修了条件

- ・ 出席率 80%以上
- ・ 実技試験の合格
- ・ 筆記試験の合格

2.2 追試

実技試験及び筆記試験が不合格だった場合、追試を受けることが可能です。(有料)

実技試験の追試・・・次回開講のコースの試験に合流して頂きます

試験料 32,400 円 (税込)

筆記試験の追試・・・事務局にて設定した試験日に受験して頂きます。

試験料 5,400 円 (税込)

※個別に試験日を設定する場合は別途 5,400 円を頂戴致します。

※ご希望の日程に添えない場合もございますのでご了承ください。

3. 受講証

3.1 配付目的と使用用途

校内は、受講生や企業の方をはじめ、多くの方が出入りしています。講師、スタッフなどが、皆さんを受講生と認識できるよう校内では必ず受講証を着用してください。部外者の無断侵入を防ぐために、ご理解とご協力をお願いいたします。また、備品や機材の貸し出し時などにも受講証の提示を求める事があります。

■校内での身分証明

校内では、本人を確認するため受講証を常に携帯してください。

以下は受講証の裏面の記載事項になります。必ずご確認ください。

1. 受講証は、当校の受講生であるか否かを判断します。来校の際は常に携帯してください。本証の携帯を忘れた場合は、速やかに当校事務局に届け出て頂き、事務局が発行する仮受講証を取得し、提示してください。

2. 以下の場合受講証を提示してください。

- (1) 毎回の受講開始時、入室許可を受けるとき。
- (2) 当校スタッフから請求があったとき。

- (3) 教材及び配付物を受けるとき。
 - (4) 各種証明書の交付を受け取るとき。
 - (5) 当校施設及び備品を使用するとき。
3. 受講証は、他人に貸与または譲渡してはなりません。
 4. 本受講証は通学定期の購入、各種学割の適用、保険の各種控除などの用途にはご使用できません。
 5. 講座の終了もしくは、退学等によって当校の受講生という身分を離れたときは、当校に返却してください。

3.2 受講証の再発行

受講証を紛失または破損した場合は、所定の用紙に必要事項を記載し、速やかに再発行申請を行ってください。

※再発行には 500 円（税込）の手数料がかかります。

※お渡しできるまでに 7 営業日程度のお時間を頂戴します。

4. 受講生受付と営業時間

4.1 受付窓口

受講生受付は御茶ノ水ソラシティ アカデミア 4F にあります。

各種お問い合わせは受講生受付までお越しくください。

4.2 受付営業時間

■受講生受付 営業時間

火曜日～日曜日 … 11:00～19:00

※19:00 で受講生受付窓口営業は終了いたします。お問い合わせや機材借り受け申請・返却などは 19:00 までにお手続きを済ませてください。

※月曜日はスタッフもお休みを頂戴しております。

※祝日は全館休館となります。

5. 事務局へのお問い合わせ

基本的にお問い合わせはメールでのみ受け付けております。

お問い合わせ頂いた内容をスタッフ全員が把握し、そして今後ロボティクスアカデミーをより良くするための履歴を残すことを目的としております。

お問い合わせの際には、コース名とお名前をお申し出ください。

■事務局メールアドレス robotics@dhw.co.jp

6. デジタルハリウッドからのご連絡

6.1 受講生ページのご案内

デジタルハリウッドからのお知らせは、受講生ページに掲載しております。

記録用ビデオや、スケジュールに関するご連絡等、各種情報を随時更新していきますので、チェックするようにしてください。

■URL: ★<http://www.dhw.co.jp/robotics/student/>

6.2 授業前後の連絡

授業開始時、もしくは終了時に、教室にて連絡やお知らせをすることがありますので、席にてお待ちください。

6.3 メールでの連絡

天災などによる急な休講連絡など、メールによる連絡や情報提供も行っております。クラス内に一斉告知する場合はメーリングリストを利用してお知らせいたします。メールアドレスを変更された場合は、速やかに変更届をご提出下さい。基本的にお申し込みくださったメールアドレスで登録されております。

■エントリープログラム1月生 … dh1701_robotics@googlegroups.com

7. 承諾書のご提出

入学時にご提出いただく書類です。内容にご一読いただいた上で、承諾・ご署名いただき、ご提出ください。

8. デジタルハリウッド施設案内

8.1 施設見取り図（別紙）

実習授業を受ける教室やフロアの位置は、授業が始まる前に確認しておいてください。また、火災などの災害時に使用する避難経路も必ず確認しましょう。

8.2 飲食スペース

教室内では飲食を禁止しています。飲食はカフェテリアでお願いいたします。教室内にペットボトル等のゴミを放置したり、汚したりしないようにしてください。発見した場合は注意、撤去させていただきます。

8.3 喫煙所

4階エレベーターホール脇にある喫煙室をご利用ください。（8時～23時まで）

本校は喫煙室以外の全エリアで禁煙となります。喫煙室以外での喫煙やライターの利用は禁止されています。ゴミ箱やトイレなどへの吸殻の投げ捨ては、火災や故障の原因となりますので絶対にお止めください。

8.4 休館日

毎週月曜日は、PCの集中メンテナンス実施のため、終日閉館とさせていただきます。
その他、以下は学校指定の休日のため、閉館となります。

- ・ 国民の祝日
- ・ ゴールデンウィーク
- ・ 夏期休暇・冬期休暇

※授業の進行上、祝日に授業を行うこともございます。あらかじめご了承ください。

9. 個人情報の変更と証明書発行

9.1 個人情報変更届

氏名・住所・電話番号・メールアドレスに変更があった場合は、受講生受付に申請用紙がございますので、所定用紙にて必ずご連絡ください。

9.2 各種証明書発行

各種証明書が必要な場合は、受講生受付にて所定の手続きを行ってください。

- ・ 在学証明書 | 在学生のみ発行
- ・ 修了証明書 | 卒業生であり修了規定を満たした方のみ発行
- ・ 受講証明書 | 卒業生であるが修了規定を満たさなかった方に発行

※発行には中3営業日程度お時間を頂戴します。

※発行には200円（税込）の手数料がかかります。

10. 休講措置

台風や地震、積雪の被害など、交通機関に支障が出るおそれがある場合は、デジタルハリウッドが判断し、休講になる場合があります。また、講師の急病や不慮の事故、ご不幸など、突発的な理由により休講とさせて頂く場合もございますので、予めご了承ください。

休講の連絡はお電話、メールなどでアナウンスをいたしますので、通学前にご確認ください。

11. 忘れ物

校内での忘れ物や落とし物は、受講生窓口届けられている場合があります。紛失物の内容・紛失日時をお知らせください。また、忘れ物や落とし物を見つけた場合も、同様に受講生受付へお届けください。

拾得物は一定期間保管し管理させて頂いておりますが、管理期間を超過した物は処分させていただきます。落とし物や忘れ物をした際は、窓口届けられていないか速やかに確認してみましょう。

12. 注意・禁止事項

受講生の皆さまに、気持ちよく学校生活を送っていただく為のルールです。各自マナーを遵守くださいますようお願いいたします。又、以下の行為が発覚した場合、初回は警告、2回目以降は停学・退学等の処分とさせていただきます場合がございます。

●使用を許可されていない設備の無断使用

専攻していない教室のマシンや備品、授業で開放されていない教室の無断使用はできません。

●私物のノートパソコン等を持参し、設備内の LAN に接続する行為

ノートパソコンなど、持参した私物パソコンをデジタルハリウッドの LAN ケーブルへ接続することは禁止しております。インターネットを使用される場合は無線 LAN をご用意しておりますのでそちらをご利用下さい。

●校内において悪影響を及ぼす行為、または、他の受講生に迷惑をかける行為

校内設備、マシン環境を故意に破壊するような行為は禁止致します。

●公共の交通機関以外（自動車、バイク、自転車など）で通学する行為

当校は自動車、バイク、自転車などでの通学は全て禁止しております。通学には公共の交通機関をご利用ください。デジタルハリウッドには駐車場や駐輪場がございません。近隣の路上への駐車などは絶対にお止めください。

●受講生以外の入館

デジタルハリウッドスタッフの許可なく、受講生以外の方の校内への立ち入りは認められておりません。

●無断での授業の撮影・録音

該当する行為が発覚した場合、記録したメディアを没収させていただきます。

●他人に迷惑を及ぼす行為、服装、または風紀を乱すような行為

●校内の共有スペースに私物を放置する行為

●校内での物品販売・勧誘募集・ビラ設置・政治・宗教的活動などを行う行為

校内にチラシ等を掲示したい場合は、受講生受付までご相談ください。

●校外において、当校の名誉を著しく傷つけるような行為

●他の受講生・講師・スタッフに対する暴言・誹謗中傷等の行為、講師・スタッフの指示に従わない行為

学習効果を高め、授業をスムーズに進めるために、講師・スタッフの指示に従ってください。また、教える側にも感情があります。両者、マナーを大切にしましょう。

13. その他 学校行事・イベント

・Robocommons（ロボコモンズ）

主にロボティクスアカデミー修了生を対象としたイベントです。ゲストによる講演や修了生によるピッチ大会（活動報告会）を行います。開催の都度ご案内をしますので、ぜひご参加下さい。

14. 通学が困難と感じたとき（休学・復学・退学）

病気や怪我による入院、出張などで長期欠席が必要になった場合など、通学が困難と感じたときは、必ず相談書を受講生受付に提出の上、スタッフのカウンセリングを受けてください。

15. PC用メールアドレスを所持していない方へ






デジタルハリウッドからのお知らせの多くはメールを使用します。課題データの配布や長文でのご連絡もありますので、PC用のメールアドレスを所持されていない方には、「無料のWebメールアドレス」の取得を推奨しています。

～無料のWebメールサービス～


Gmail <http://mail.google.com/mail/>

※メールアドレスを取得・変更した際は、個人情報変更届を提出してください。

エントリープログラム 1月生 スケジュール

日程	項目	内容	場所
1月29日(日) 11:30~16:30	オリエンテーション 講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・[講座]UAS概論 ・ミニドローンの使用方法解説 	御茶ノ水 駿河台キャンパス
※平日の指定された日は御茶ノ水駿河台キャンパスにて、ミニドローン練習・シミュレーターでの練習用に教室解放実施予定			
2月5日(日) 10:00~16:30	講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・[講座]機体構造・飛行原理 ・[講座]関連法規 ・[講座]気象・電波 ・[講座]運用序論 	御茶ノ水 駿河台キャンパス
※平日の指定された日は御茶ノ水駿河台キャンパスにて、ミニドローン練習・シミュレーターでの練習用に教室解放実施予定			
2月12日(日) 10:00~16:30	無人航空機実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備/点検方法 ・手動操縦練習 	八王子制作スタジオ 体育館
※平日の指定された日は御茶ノ水駿河台キャンパスにて、ミニドローン練習・シミュレーターでの練習用に教室解放実施予定			
2月19日(日) 10:00~16:30	無人航空機実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備/点検方法 ・手動操縦練習 ・実技模擬試験 	八王子制作スタジオ 体育館
※平日の指定された日は御茶ノ水駿河台キャンパスにて、ミニドローン練習・シミュレーターでの練習用に教室解放実施予定			
2月26日(日) 10:00~16:00	試験 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験 ・実技試験 	八王子制作スタジオ 体育館

JUIDAライセンスオプション 1月生スケジュール

日程	項目	内容	場所
3月5日(日) 10:00~14:00	講習 	<ul style="list-style-type: none"> ・JUIDA安全運航管理者講習 	御茶ノ水 駿河台キャンパス

※終了時間はあくまでも予定となっております。終了時間は押す可能性がございます。

■ ドローン専攻学習進捗表

総時間数：約220分

注意
事項

・講義の内容を映像にまとめた復習用の教材となります。

Step	ステップ内容/映像タイトル	目安時間	自己チェック
training list			
1	UAS概論	約55分	
1-1	無人機の歴史	約11分	
1-2	機種	約6分	
1-3	飛行原理	約12分	
1-4	適用事例 ※1 別途Youtubeより視聴	約15分	
1-5	課題	約11分	
2	技術	約21分	
2-1	構造	約4分	
2-2	飛行制御技術	約8分	
2-3	GPS ※2 別途Youtubeより視聴	約5分	
2-4	通信	約4分	
3	法律・ルール	約74分	
3-1	国際条約	約3分	
3-2-1	航空法_01	約18分	
3-2-2	航空法_02	約10分	
3-3	小型無人機等飛行禁止法	約4分	
3-4	電波法	約3分	
3-5	道路交通法	約1分	
3-6	民法・個人情報保護法・その他法律	約4分	
3-7	地方条例	約3分	
3-8-1	航空法における許可・承認の申請_01	約13分	
3-8-2	航空法における許可・承認の申請_02	約15分	
4	気象・電波	約17分	
4-1	気象の基礎知識	約8分	
4-2	気象情報の入手	約4分	
4-3	乱気流	約2分	
4-4	電波・電磁波	約3分	
5	運用	約47分	
5-1	安全確保	約2分	
5-2	禁止事項	約5分	
5-3	運用者の義務	約2分	
5-4	操縦時の注意点	約3分	
5-5	操縦方法	約2分	
5-6	運用時の確認事項	約10分	
5-7	リチウムポリマーバッテリーの取り扱い	約15分	
5-8	リスク・安全対策方法	約8分	

※1 参考動画URL (<https://www.youtube.com/watch?v=hKIGKImKBag>)

※2 参考動画URL (https://youtu.be/1Bu7cq_sWR0)

ミニドローン練習帳

無人航空機（ドローン）は各種センサーが取り付けられており、安全性に配慮されている反面、事故を起こした時のリスクも非常に高いものになります。
まずミニドローンを使用して操縦方法をしっかり身に付け、無人航空機実習に備えましょう。

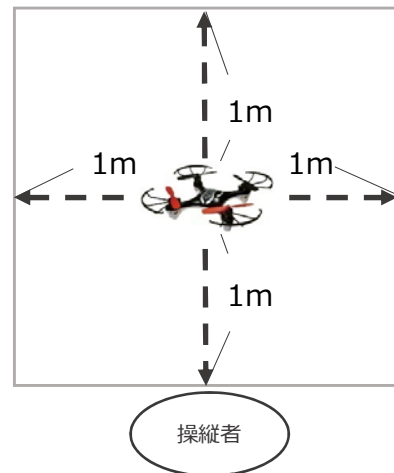
<注意事項>

人に衝突すると怪我をする可能性があります。飛行の際は付近に人がいない状態で行いましょう。
基本的な操縦方法についてはドローンに付属の説明書をご確認ください。

自宅練習編

<必要な環境>

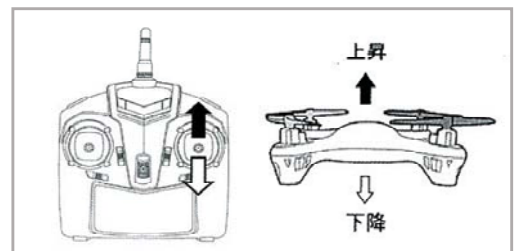
自宅で練習する際は中心にドローンを置いたとして、前後左右に1m程度のスペースを確保して下さい。
※可能であればより広い場所を確保して下さい。
※風が発生するので、飛ばされやすいものは整理し、人がいない場所で飛ばしましょう。



STEP 1

<ホバリング/トリム調整>

1. 腰の高さまで機体を上昇させ、ホバリングをします。
2. トリム調整を行い、機体を安定させます。
※トリム調整は着陸した状態で行いましょう。
3. 10秒間ホバリングをします。
4. 着陸をします。

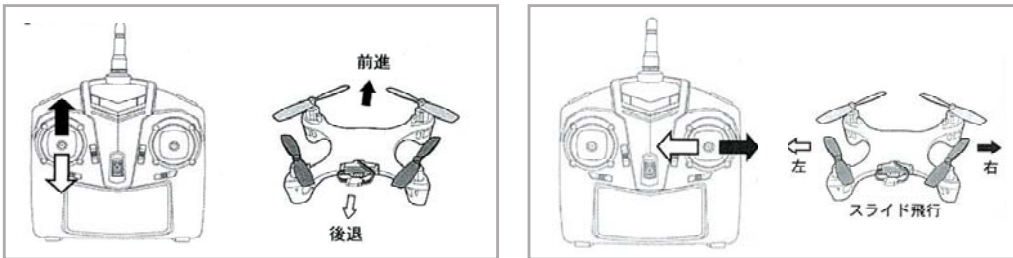


●ポイント

- ・ホバリングは腰の高さ以上で行いましょう。低いと機体が安定しません。
- ・トリム調整は都度行い、機体が安定した状態で練習を行いましょう。機体が安定していないと思ったような操縦ができません。
- ・着陸はゆっくり着陸する練習をしましょう。慣れてきたら着陸場所を設定し、その位置に着陸できるよう練習をしましょう。

STEP 2**<前進・後退/左右スライド>**

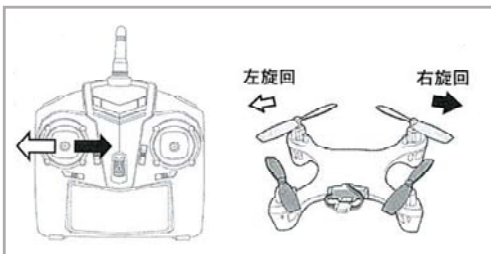
1. 腰の高さまで機体を上昇させ、ホバリングをします。
2. 1 m 前進させてホバリングします。
3. 1 m 後退させてホバリングします。
4. 右へ 1 m スライドさせてホバリングします。
5. 左へ 1 m スライドさせてホバリングします。

**●ポイント**

- ・移動はゆっくり行いましょう。最初は機体が傾かないように移動させることを意識しましょう。

STEP 3**<ラダー>**

1. 腰の高さまで機体を上昇させ、ホバリングをします。
2. 機体を左向きにしてホバリングし、元の位置まで戻します。
3. 機体を右向きにしてホバリングし、元の位置まで戻します。
4. 機体を対面状態にしホバリングし、元の位置まで戻します。
5. 左向き、右向き、対面それぞれでSTEP 2 の操作を行います。

**●ポイント**

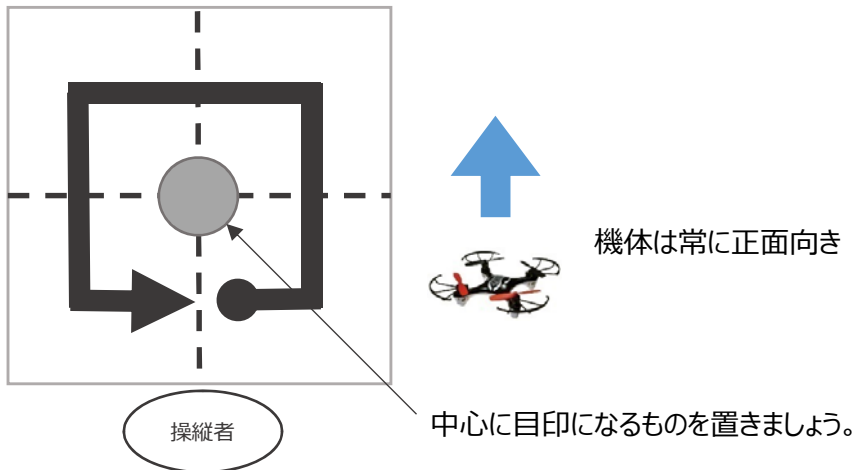
- ・ラダー操作を行う時は、機体を極力静止させた状態（ホバリング）で行いましょう。
- ・レバーをゆっくり傾けて操作しましょう。大きくレバーを傾けると高度が下がります。
- ・機体の向きに合わせて前後左右の操作が変わります。逆舵をきらないよう注意し最初は軽くレバーを操作し、確認をしながら操縦しましょう。

STEP 4

<操縦応用①>

※STEP 1～3を十分に練習した上で取り組みましょう。

1. 腰の高さまで機体を上昇させ、ホバリングをします。
2. 下記図を参考に機体の向きを変えずに左回りで移動します。
3. 下記図を参考に機体の向きを変えずに右回りで移動します。



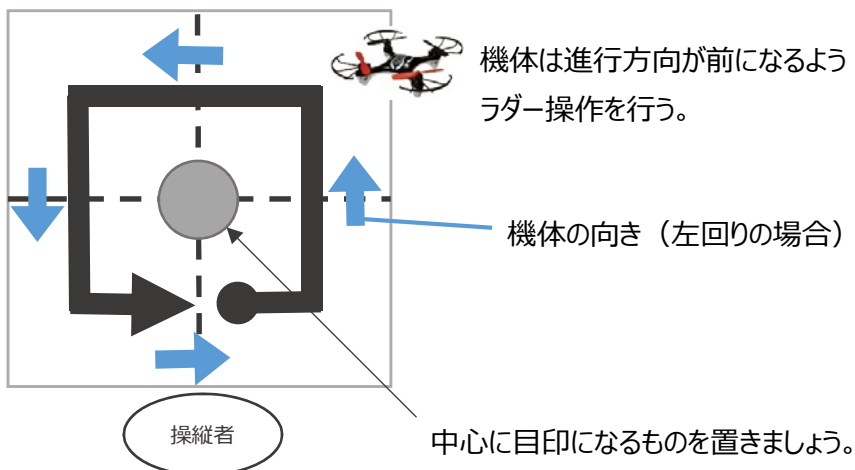
●ポイント

- ・進行方向を変える時は一度静止させてから移動させましょう。

STEP 5

<操縦応用②>

1. 腰の高さまで機体を上昇させ、ホバリングをします。
2. 下記図を参考に機体を進行方向を前にして左回りで移動します。
3. 下記図を参考に機体を進行方向を前にして右回りで移動します。

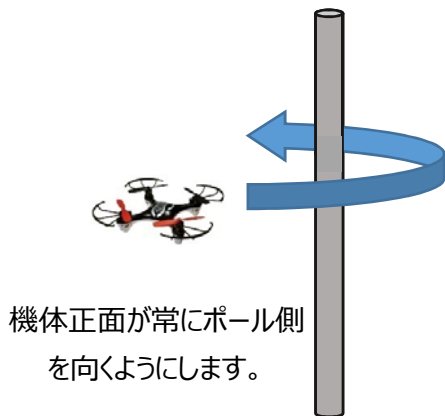


上級トレーニング

STEP1~4に慣れてきたら上級操縦にチャレンジしてみましょう！

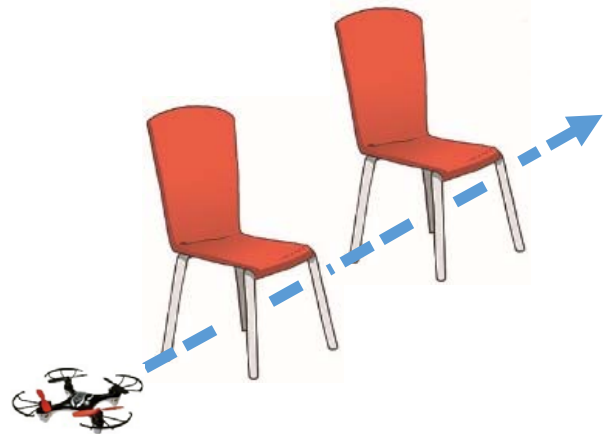
<ノーズインサークル>

- ・ポールを立てて常に機体正面が中心を向くよう飛行しましょう。



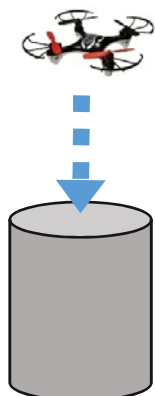
<イスくぐり>

- ・イスを並べてくぐり抜けましょう。



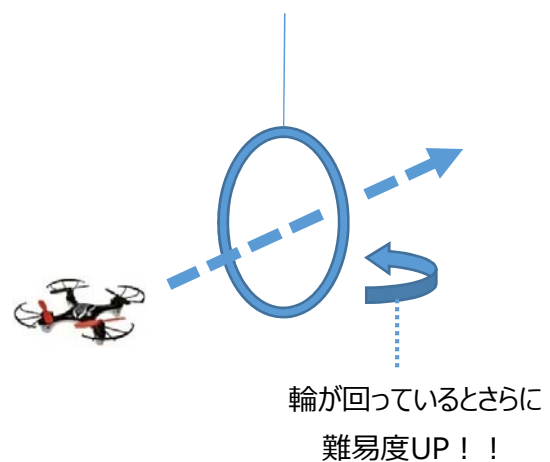
<筒への着陸>

- ・円柱の筒を用意して筒の上に着陸してみましょう。



<輪くぐり>

- ・輪を天井から吊り、くぐりましょう。



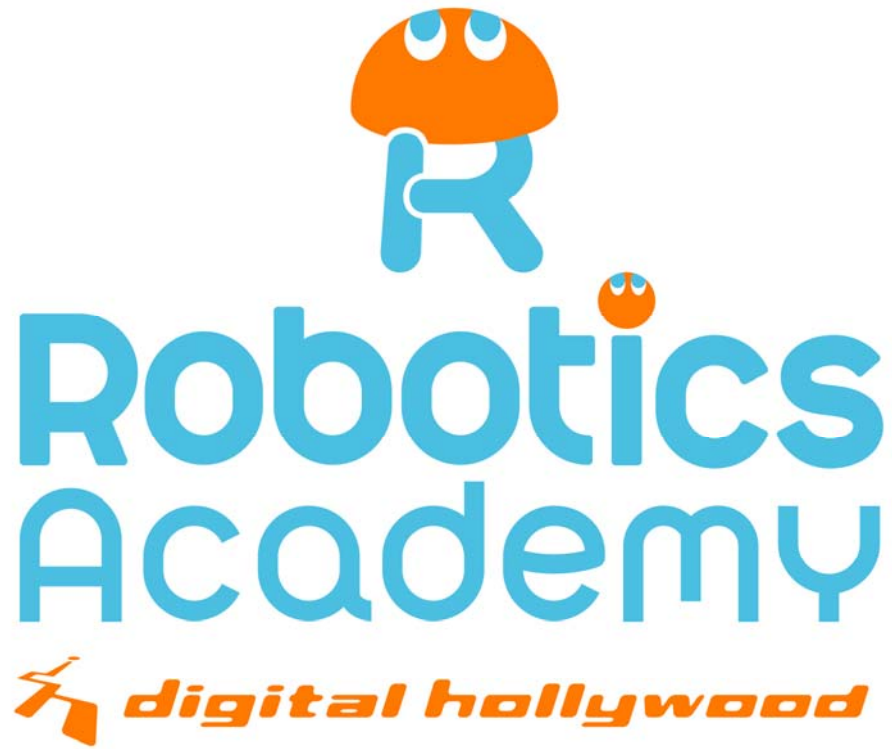
●ポイント

「上級トレーニング」のポイントは、「ゆっくりスムーズに」です。ある程度スピードを出せば機体は安定し（プロペラが強く回るので）、操作感は簡単になります。

難しいのは、ゆっくりと、でも止まらずになおかつスムーズに動かすこと。空撮時にも、この技術は求められます。初心者の方の映像は、アンスムーズまたは動きが早いことが多いので「ゆっくりスムーズ」を意識して練習に励みましょう。

またミニドローンとはいえ、人にぶつかると怪我をする恐れがあります。

必ず周囲に人がいないか、壊れやすいものがないかをよく確認した上で飛行させましょう。



名前

所属：